



○理事長先生への交渉が成功しました！

第1Qのプロジェクト学習は、「SOLANの自然環境をよくするために」というテーマで、「Wonder farmer project」に取り組んでいます。その中で、理事長先生に苗を買う資金を提供してもらうための交渉をしに行きました。

その結果、**理事長先生に野菜の苗を購入する資金を出していただけることになりました。**経緯を簡単に説明します。

☆ 1回目の交渉

理事長先生に交渉した結果、「プレゼンテーションや発表はとても素晴らしい」とフィードバックをもらいました。

一方、2つ質問をされました。

- ①畑で野菜などを育てるのは、自分たちが食べるためか、生き物のためなのかどちらなのか。
- ②土はもうすでに野菜を育てられる状態になっているのか。



交渉にいった子どもたちは、その場ですぐに明確な回答をすることができなかったため、それに答えることを宿題としてました。その後、6時間目に学年全体緊急のプロジェクト会議を開催することになりました。

会議の結果は以下の通りです。

- ①自分たちが食べるために育てるものと生き物たちのための部分を分ける。
 - ・害虫には、食べられすぎないようにする。
 - ・虫に食べてほしくない部分（収穫祭に使うものなど）にはネットをかける。
- ②土はよくなっている
 - ・酸性になっていた土を中性に戻すために石灰を入れたり肥料をまいたりした。
 - ・風通りや水はけをよくするために畝を作った。

翌日、みんなで集めた情報や意見をもとにした宿題の答えをもって、再度理事長交渉に臨みました。

☆ 2回目の交渉

交渉チームにあわせて、土チームの代表も加えて、宿題への回答をしました。みんなの意見を伝えた結果、見事理事長先生から「ぜひ、いい自然環境をつくってください。楽しみにしています！」との回答をもらいました。

交渉チームが学年の廊下に帰ってきて、学年のみんなに交渉成功の結果を伝えたところ、たくさん子どもたちがハイタッチし、ジャンプして喜ぶ姿が見られました。



見ていてとても心温まる瞬間でした。この体験は、なかなか得ることのできない貴重な成功体験になったと思います。

今回、あらためて学年全体で力を合わせて取り組んでいくことこそがプロジェクトでは重要だと感じました。交渉チームが困っていることを全員が自分事として捉え、考えていくことでプロジェクトは進んでいきます。

みんなで力を合わせることで、「難しいことをやりとげた」「自分たちの願いが、みんなががんばったことで叶った」という経験をこれからも重ねていきたいと思えます。

17日（金）の野菜の植え付けから、2年生の畑Wander Farmがオープンします。探究サポーターなどでご来校の際は、ぜひ畑にお越しいただき、日々成長する子ども達と野菜たちをご覧ください。